

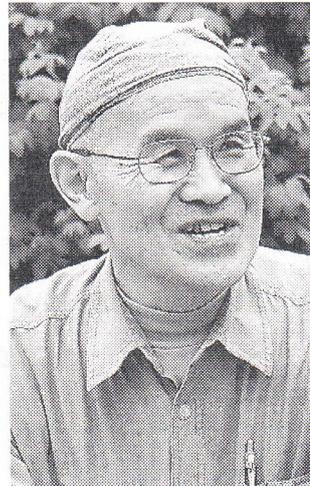
東京23区の65歳以上で孤立死が起る確率

|        |    |       |        |    |       |        |    |       |
|--------|----|-------|--------|----|-------|--------|----|-------|
| 死後2日以上 | 全体 | 2.95% | 死後4日以上 | 全体 | 1.74% | 死後8日以上 | 全体 | 0.97% |
|        | 男性 | 3.62% |        | 男性 | 2.33% |        | 男性 | 1.40% |
|        | 女性 | 2.24% |        | 女性 | 1.10% |        | 女性 | 0.51% |

死後2日以上は、死後2日以上経って見つかる孤立死が100人中2.95人の確率で起きるとのこと。ニッセイ基礎研究所の調査研究報告書から。東京都監察医務院の2009年時点の発生数などの集計をもとに算出

コラージュ野口 哲平 / The Asahi Shimbun

# お独り様は外へ出てみて



46年、札幌市生まれ。地元の高専卒業後、薬品会社などで勤務。99年離婚。昨夏、高齢者施設のホームヘルパーを定年退職。年金生活。

なりさわ  
成澤 正人さん

「お独り様会」会員

「お独り様会」は、札幌のNPO法人が去年の4月に立ち上げた集まりです。独身なら誰でも会員になれます。独身じゃないとわかってもらえない思いや困り事を打ち明けあったり相談したりして、希望する人は友達やパートナーを見つけようという会です。

「大震災もあり、人生には想定外のことが起きる。孤立死をさけるためにも、パートナーは必要だと思っています」

これが、私がお独り様会に入会した時に書いた自己紹介です。多重債務が原因で離婚してから13年。年齢も65。前期高齢者となりました。あと人生20年ぐらいはあるだろうし、健康なうちにパートナーを探したいと思ったのです。残念ながら、まだ見つかっていませんが。

会員は20代から80代まで400人を超えました。女性は「1人で食事してもおいしくない」「毎日、家で犬としか会話しないので友達がほしい」とか言う方が多い。男性はあまりしゃべりませんが、本音は伴侶を探したいんじゃないですか。

お独り様といっても、親も死んでずっと未婚で子どもも親類もない天涯孤独な人から、私のように一人暮らしだけど子どもや孫とは行き来がある人まで、お独りの「度合い」はいろいろです。でも、会に出て来る気持ちのある人は、まだ大丈夫だと思いますよ。

私は子どもや孫に迷惑をかけずに過ごしたいですから、特別な用事がなくても、電話やメールで連絡できる知人をたくさん持ちたいと思っています。お独り様会のほかに、お年寄りの送迎などの有償ボランティアもしています。キリスト教信者なので日曜日には教会にも行っていますので、もし私に突然何かあっても、連絡できる人や気づいてくれる人は、30人ぐらいはいるんじゃないでしょうか。

札幌にも独居の人、多いと思います。独居者に家電や家具を届けるボランティアをしたとき、家に入ると家電を置く場所を空けておくでもなく、ゴミも片付けてなくてぐちゃぐちゃ。人と関わるのを面倒くさがる人がいますよね。そんな人たちこそ、自発的に外に出て来てくれればいいのですが。

お独り様会の比較的若い方で「1人で死ぬのが、なんで悪いんでしょう」と理屈を言っている方もいました。でも実際に年をとってくると、だんだん体も衰えて、昔できていたことができなくなると、死が現実のものとして見えてくるんです。ヘルパーをしていて、前日まで普通に食事をしていたのに亡くなる人も見ました。私もぜんそくを患ったことがあるので、いつどうなるかわかりません。だからエンディングノートを買って、葬儀はどこでしてほしいとか書いています。

(聞き手・久田貴志子)

誰だか分からず、誰にも気づかれずに亡くなる人が後を絶たない。なぜ?と思うけど、それはひとごとだろうか。周囲から孤立したまま迎える死にもっと向き合ってみませんか。